

# 水の波紋 95

## オンライン講座

記録写真や映像とともに、アーティストたちと対峙し、2021年次なる波紋を目指します。

ArtSticker 限定で講座チケットを販売いたします。  
3回の講座は、1回からチケットをご購入いただけます(1回1000円)。  
講座当日のZOOMライブ配信と、  
後日配信のアーカイブ動画のどちらも視聴できるチケットです。  
講座当日は、ZOOMライブにご参加のみならず、  
アーティストへの質問を募集します。



- 1日 質問者 卯城竜太 (Chim!Pom) × 加藤翼 × 松田修 回答者 和多利浩一 (ワタリウム美術館)  
ZOOMライブ配信日: 2021.4.10 [土] 19:00-20:30 / アーカイブ動画配信期間: 2021.4.23 → 6.6
- 2日 講師 宮島達男  
ZOOMライブ配信日: 2021.4.24 [土] 19:00-20:30 / アーカイブ動画配信期間: 2021.5.7 → 6.6
- 3日 講師 川俣正  
ZOOMライブ配信日: 2021.5.1 [土] 19:00-20:30 / アーカイブ動画配信期間: 2021.5.14 → 6.6

### チケット購入方法

- ArtSticker 販売サイト ( [https://artsticker.page.link/events\\_detail\\_466](https://artsticker.page.link/events_detail_466) ) から購入いただけます。  
パソコン・スマートフォンからお申込みいただける、便利なデジタルチケットです。  
チケット販売期間: 2021.3.26 → 6.5
- ZOOMライブ配信 + アーカイブ動画配信 チケット: 1日 1000円
  - ZOOMライブとアーカイブ動画のどちらも視聴できるチケットです。
  - ZOOMライブ 視聴方法: 招待URLとパスワードが配信されます。使用機器によりZOOMアプリのダウンロードが必要です。ご質問はQ&A機能をご使用ください。
  - アーカイブ動画 視聴方法: 配信期間中、イベントページ内「配信ページへ」のボタンより、アーカイブ動画を何度でもご覧いただけます。



お問合せ:  
ワタリウム美術館  
150-0001 東京都渋谷区神宮前3-7-6  
Tel:03-3402-3001 Fax:03-3405-7714  
official@watarium.co.jp

URL:  
<http://www.watarium.co.jp>

「水の波紋 95」とは  
1995年、青山、原宿地区の40か所に国内外48名のアーティストを展示し、大都市の中心部で街全体を会場として使ったこの展示会は世界でも他に類を見ない挑戦的なものでした。当時、世界の現代美術を牽引していたキュレーター、ヤン・フートとワタリウム美術館が協力し、作品制作の場を日本全国各地に広げ、初めて展示会にインターネットを活用するなど、実験的な試みも行われました。加えて1995年という年は、阪神淡路大震災、地下鉄サリン事件などが次々と起こり、東京が異様な緊張感に包まれ、展示は困難を極めました。

川俣正「プレファブリケーション・東京」1995年  
「水の波紋95」展にて、青山・善光寺内で  
「川俣正美術館」と称し大きなプレハブ小屋を設置。  
中にはフランスス・ペーコンの絵画とデ・コルディエの彫刻が展示された。



川俣正が語ります。

青山通りに「プレハブ」作品を置いた  
水の波紋95について、

お問合せ:  
ワタリウム美術館  
150-0001  
東京都渋谷区神宮前3-7-6  
Tel:03-3402-3001  
Fax:03-3405-7714  
official@watarium.co.jp  
URL:  
<http://www.watarium.co.jp>

講師 川俣正

## 3日間で知る 水の波紋 95 オンライン講座

卯城竜太、加藤翼、松田修が  
「水の波紋95」について質問します。

2021年、現在の視点から「水の波紋95」はどのように見えるのか。  
アーティストたちの和多利浩一への斬り込んだ質問によって、「水の波紋95」をひもとく。

「水の波紋95」では、全国8箇所の地方都市が作品制作をサポート。  
長崎で始まった時の藤生・柿の木プロジェクトは東京、全国、  
そして海外へも広がり、現在も進行中。

長崎と原宿で起きた、  
宮島達男の「水の波紋95」レポートと、  
その後。



「いきのころ」を制作中のChim!Pom 2012年  
「まちへ出よう展」では、アーティスト・グループChim!Pomの作品「いきのころ」ドキュメント映像を展示中。壁にマスクングテープで製図し、ガソリンをかけ壁全体を燃やし、残った灰で非常口を描いた。

卯城竜太:  
1977年生。アーティスト・グループChim!Pomのリーダー。Chim!Pomは、2005年にエリイ、卯城竜太、林靖高、水野俊紀、岡田潤孝、福岡の6人で結成。「目の前の現実」に潜む問題や暗部に向き合い発せられる、強烈なメッセージは常に賛否両論を巻き起こしている。

加藤翼:  
1984年生。人々の自発的な協働によって、ロープで巨大な構造体を動かす「Pull and Raise」シリーズをはじめとする共同実践の作品や、韓国と日本のあいだの無人島を舞台とした作品「言葉が通じない」など、他者との境界線にふれる活動も展開している。

松田修:  
1979年生。社会に潜む問題や現象、風俗をモチーフに、映像や立体、ドローイングなど様々な表現方法によって、「生/死」といった普遍的なテーマで制作を行っている。

質問者 卯城竜太  
加藤翼  
松田修  
回答者 和多利浩一



宮島達男 Revive Time(water) 1995年  
原宿で多くの人が亡くなった長崎平和公園の浦上川に展示したあと、その川の水とともに東京に移された作品。  
「水の波紋95」にて、原宿キャットストリートにある渋谷公園公園砂場に水を張り展示。

講師 宮島達男

ZOOMライブ配信日  
2021.5.1 [土] 19:00-20:30  
アーカイブ動画配信 2021.5.14 → 6.6



ZOOMライブ配信日  
2021.4.24 [土] 19:00-20:30  
アーカイブ動画配信 2021.5.7 → 6.6



ZOOMライブ配信日  
2021.4.10 [土] 19:00-20:30  
アーカイブ動画配信 2021.4.23 → 6.6

